

長浜市立湖北病院増改築等基本設計（概要）

1 設計コンセプト

- ・入院診療から在宅療養までの医療・介護を支える地域包括ケアの中核施設

入院・外来診療（ハき地巡回診療を含む）に加え、併設老健による施設療養や訪問診療・訪問看護などの在宅療養支援、地域包括支援センターでの窓口機能など、市北部の地域包括ケアを支える医療・介護・福祉の中核施設として更なる発展を目指します。

- ・ひとが集い賑わう、市民にやさしい施設づくり

市民の健康な生活に寄り添う開かれた環境づくりを行い、人が集い賑わう、市民に永く愛される施設を目指します。また、ユニバーサルデザインを大切に、利用者にやさしい施設を整備します。

- ・医療・介護資源を大切にし、働きやすくひとを育てる環境づくり

医療・介護資源が限られた当地域において、医療・介護職者が健康に働き続けられるとともに、新たな人材が育成できる環境づくりを行うことで、持続可能な地域包括ケアを実践します。

- ・個室化による快適な療養環境の提供

観察室を除く全室を個室化することにより、入院患者さまのプライバシーを確保し、快適な療養環境を提供するとともに、感染症対策を強化し、病床の有効利用を図ります。

2 配置計画

- ・一般来訪車と救急車、物品搬送車との車両動線を分離し、安全と機能を確保します。
- ・各棟に乗降スペース（ロータリー）を確保します。
- ・本館跡地は将来に向けた空地として確保します。だれでもが利用できる（通称）「みんなのはらっぱ（芝生広場）」を整備します。

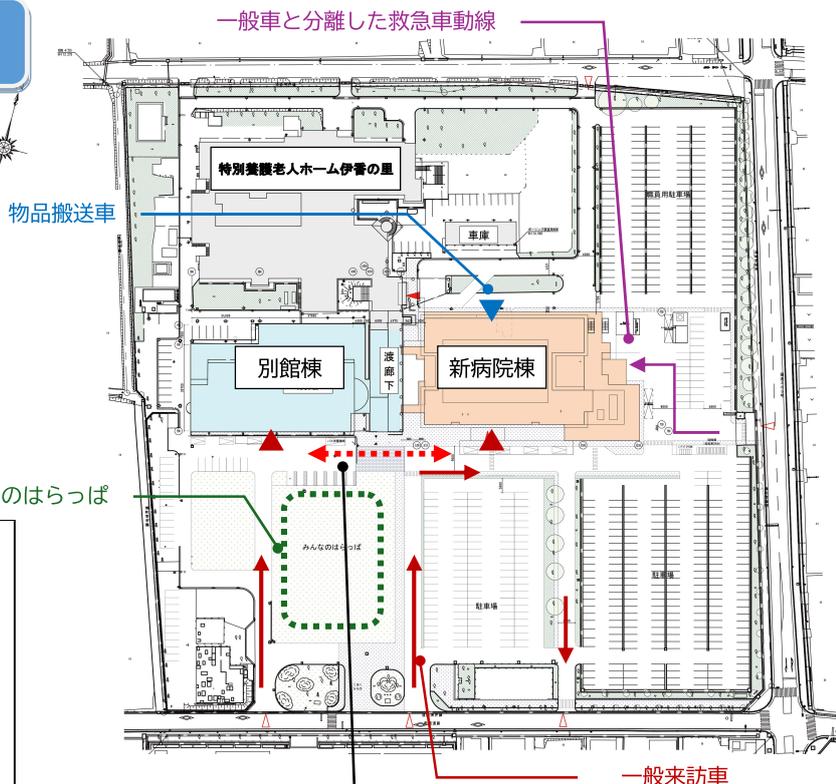
【概要】

敷地面積 : 48358 m²
増築建築面積 : 3064 m²
改修建築面積 : 2572 m²
増築床面積 : 8914 m²
改修床面積 : 5400 m²

増築：新病院棟 鉄骨造 4階建
改修：別館棟 鉄筋コンクリート造 3階建
(いずれも耐震構造)

解体予定

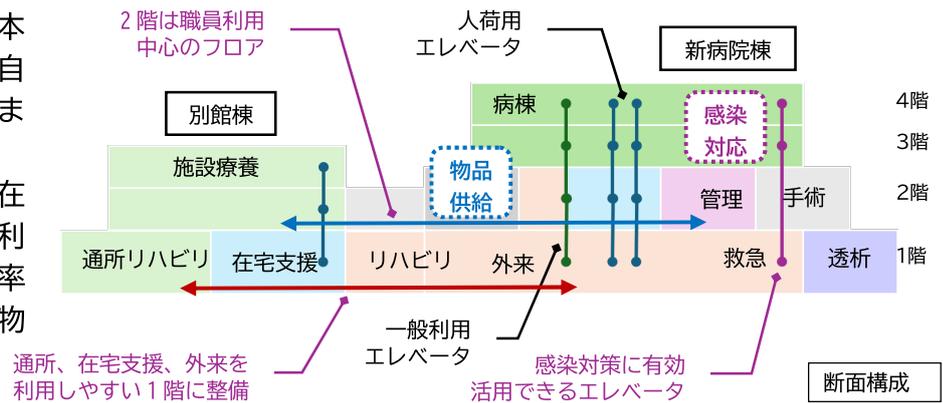
本館等 : 11942 m²
付属棟 : 317 m²



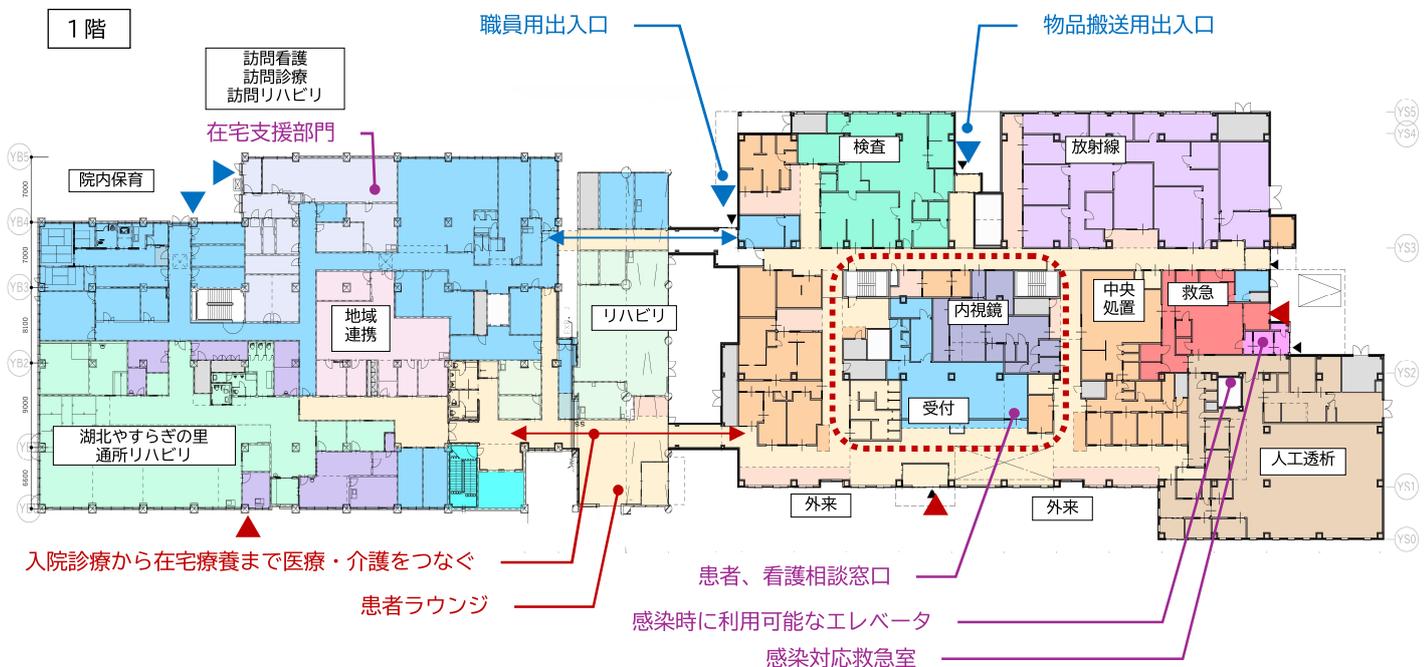
新病院棟と別館棟の乗降スペースは各棟に整備しつつ、施設全体で地域包括ケアの拠点となる一体的な空間として整備。

3 建築概要

- ・新病院棟は、柱が少なく杭本数が削減でき、平面計画の自由度が高い鉄骨造を採用します。
- ・1階は来訪者の多い部門や在宅支援の部門、2階は職員利用中心の部門配置とし、効率的かつ安全で使いやすい建物を整備します。



4 平面計画

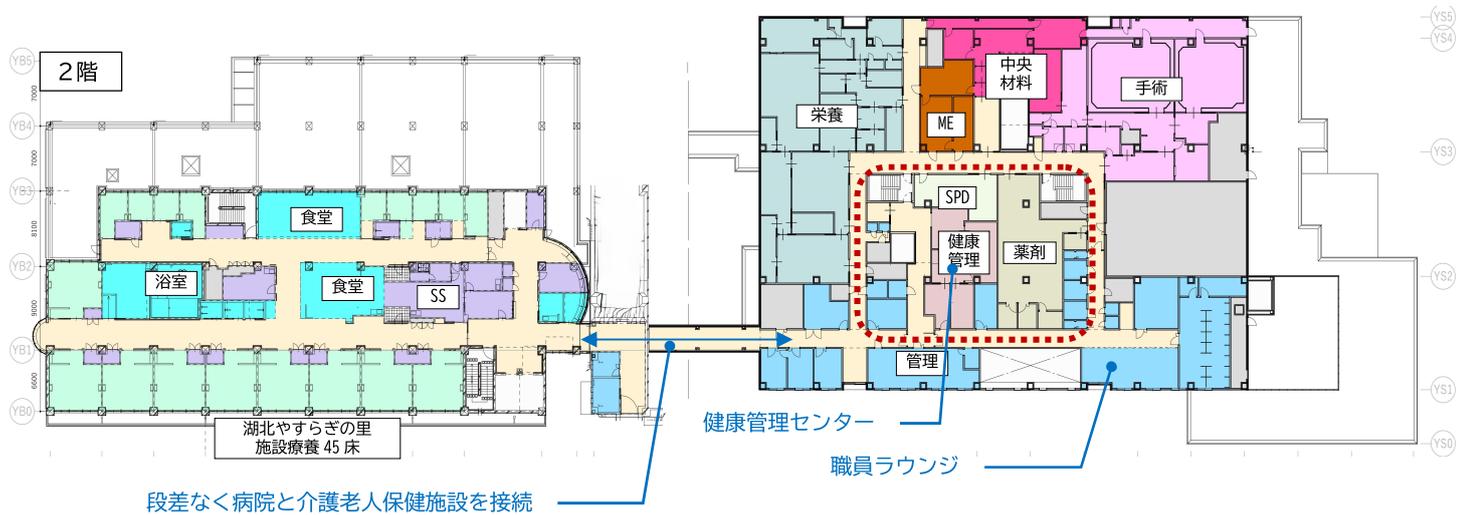


【別館棟 1階】

- ・訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーションなどの在宅療養支援、地域包括支援センター、地域医療連携室の窓口機能などを集約配置します。
- ・通所リハビリテーションの利用促進、機能強化を図るため、1階に機能を集約します。
- ・院内保育園を建物内に配置します。
- ・利用者が集い、安らぐことができる患者ラウンジを、病院（新病院棟）と介護老人保健施設（別館棟）の中央（渡廊下棟）1階に配置します。

【新病院棟 1階】

- ・玄関正面に総合受付を設け、患者相談や看護相談の窓口を設置します。
- ・感染症対策強化のため、通常の救急とは別に直接外部から入退室できる感染対応救急室を設けます。
- ・総合受付から外来や検査、放射線の各所をわかりやすくつなぐ外来の回廊を設けます。
- ・救急、中央処置、内科外来、内視鏡を近接配置し移動距離を短縮します。
- ・通院のしやすさと災害時利用を考慮し1階に人工透析を整備します。



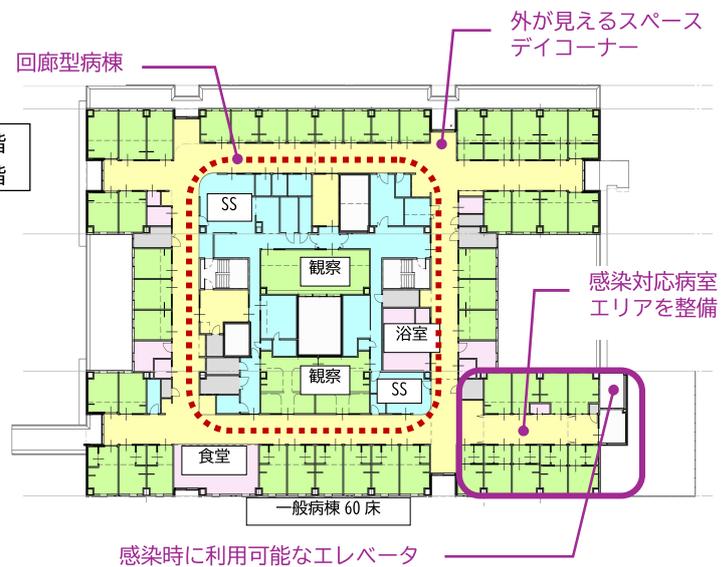
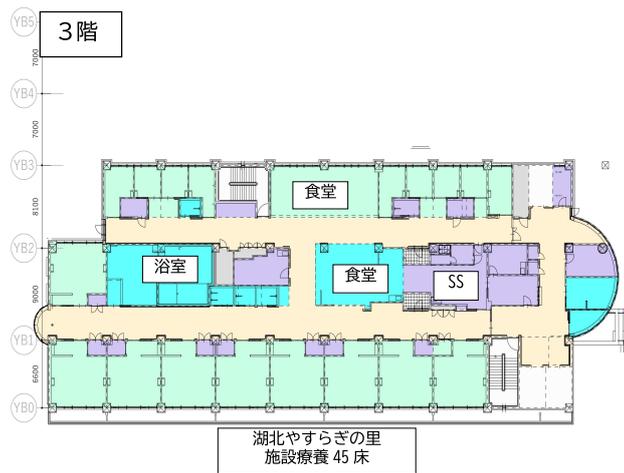
段差なく病院と介護老人保健施設を接続

【別館棟 2・3階】

- ・利用者を見守りやすく、職員が動きやすい、食堂を中央に配置した施設療養棟を整備します。
- ・感染症対策強化につながる個室を整備します。

【新病院棟 2階】

- ・健康管理センターは、受診者が院内各所に移動しやすく、静穏な環境が確保できる2階に整備します。
- ・多職種の職員がコミュニケーションを深め、研修ができる職員ラウンジを設けます。



【新病院棟 3・4階】

- ・病棟は、3階及び4階ともに、観察室を除く全室を個室化します。
- ・感染症対策強化のため、感染症患者の入院動線を考慮した感染対応病室エリアを整備します。
- ・利用者にわかりやすく、コンパクトで、職員が動きやすい回廊型の病棟とします。

5 その他

【電気設備の特徴】

- ・太陽光発電設備を屋上に配置
- ・水害を考慮した電気室の2階設置と屋内化
- ・非常用発電機を2階屋上に整備
- ・東側より受電引込ルートを再整備

【機械設備の特徴】

- ・感染症対策を考慮した適切なゾーニングによる清污区分の設定（空調設備）
- ・空調設備の最適化（病棟の個室はルームエアコンを採用）
- ・緊急排水槽の整備（既存浄化槽を活用）